



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月5日

上場会社名 株式会社アサnte
 コード番号 6073 URL <http://www.asante.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宗政 誠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 飯柴 正美

TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,030	1.9	1,943	5.0	1,970	5.8	1,302	6.5
29年3月期第3四半期	11,249	7.9	1,851	14.0	1,861	13.8	1,222	12.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	105.57	
29年3月期第3四半期	99.09	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	14,811	11,558	78.0	936.51
29年3月期	14,149	10,847	76.7	878.95

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 11,558百万円 29年3月期 10,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		23.00		23.00	46.00
30年3月期		25.00			
30年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,732	6.4	2,261	34.4	2,273	34.8	1,488	17.6	120.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	12,341,900 株	29年3月期	12,341,900 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	113 株	29年3月期	68 株
----------	-------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	12,341,823 株	29年3月期3Q	12,341,832 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

決算補足説明資料はTDnetで同日公開しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。個人消費においては、消費者マインドは持ち直してきたものの、物価上昇への懸念から生活防衛意識が高まり、消費回復の先行きは不透明な状況が続きました。

当社市場においては、既存住宅の流通・活用を促進する政策により、木造住宅の適切な維持管理に対する関心が高まっている一方で、消費者の節約志向は依然根強く、当社サービスの需要拡大を抑制する要因となっています。

このような状況下において、当社は白蟻の予防・駆除や地震対策など、既存住宅向けサービスの認知度向上に努めるとともに、競争力をより向上すべく、コンプライアンス体制並びに教育体制の一層の充実と、営業プロセスの改善・標準化、営業員の育成に取り組みました。

販促活動については、白蟻防除のピークシーズンに合わせてCM、新聞折込、WEB広告を集中投下することでTV・雑誌等の媒体への露出を強化して、当社の認知度向上を図り、期を通じて白蟻対策、地震対策の必要性を社会に訴求してまいりました。

以上の結果、既存顧客向け営業は順調に推移しましたが、新規顧客向け営業は消費動向の弱さを受けて回復の足取りが鈍く、売上高は前年同期比218百万円減少(1.9%減)の11,030百万円となりました。

売上原価は、主にリフォームの売上減少に伴う外注費の減少と、労務費のうち退職給付費用の減少により、前年同期比106百万円減少(3.3%減)しました。これにより、売上総利益は同111百万円減少(1.4%減)、売上総利益率は同0.4ポイント上昇しました。販売費及び一般管理費は、主に人件費のうち退職給付費用の減少により、同203百万円減少(3.3%減)しました。

この結果、営業利益は前年同期比92百万円増加(5.0%増)の1,943百万円、営業利益率は同1.2ポイント上昇して17.6%となりました。経常利益は同108百万円増加(5.8%増)の1,970百万円、四半期純利益は同79百万円増加(6.5%増)の1,302百万円となりました。

(経営成績に関する特記事項)

当社の業績(特に利益)は、第2四半期累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、白蟻防除関連の売上高が増加するためであります。この季節的変動により、四半期会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産は、前期末比662百万円増加し、14,811百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

負債は、前期末比48百万円減少し、3,253百万円となりました。主な要因は、賞与引当金の減少であります。

純資産は、前期末比710百万円増加し、11,558百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加であります。

この結果、自己資本比率は78.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想などにつきましては、平成29年5月9日公表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,628,752	7,213,986
売掛金	1,530,172	1,724,118
製品	71,645	66,528
原材料及び貯蔵品	147,168	160,831
その他	269,311	217,584
貸倒引当金	△765	△862
流動資産合計	8,646,285	9,382,187
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,647,924	1,605,274
土地	2,952,605	2,952,605
その他(純額)	182,068	160,515
有形固定資産合計	4,782,598	4,718,395
無形固定資産	36,114	30,695
投資その他の資産		
その他	739,754	730,240
貸倒引当金	△55,673	△50,192
投資その他の資産合計	684,080	680,047
固定資産合計	5,502,793	5,429,139
資産合計	14,149,079	14,811,326
負債の部		
流動負債		
買掛金	262,468	297,739
短期借入金	70,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	352,928	276,414
未払法人税等	335,578	298,029
賞与引当金	266,290	94,640
その他の引当金	—	45,000
その他	812,459	997,254
流動負債合計	2,099,723	2,169,077
固定負債		
長期借入金	596,212	474,370
役員退職慰労引当金	505,449	509,741
資産除去債務	74,564	81,773
その他	25,338	18,095
固定負債合計	1,201,563	1,083,981
負債合計	3,301,287	3,253,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,156,410	1,156,410
資本剰余金	856,410	856,410
利益剰余金	8,835,064	9,545,634
自己株式	△92	△186
株主資本合計	10,847,792	11,558,268
純資産合計	10,847,792	11,558,268
負債純資産合計	14,149,079	14,811,326

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	11,249,118	11,030,715
売上原価	3,241,839	3,135,138
売上総利益	8,007,278	7,895,577
販売費及び一般管理費	6,155,455	5,951,750
営業利益	1,851,823	1,943,826
営業外収益		
受取利息	517	465
受取保険金及び配当金	23,849	36,226
その他	4,704	4,496
営業外収益合計	29,071	41,187
営業外費用		
支払利息	6,978	5,703
支払手数料	8,325	6,758
その他	4,063	2,346
営業外費用合計	19,367	14,808
経常利益	1,861,527	1,970,205
税引前四半期純利益	1,861,527	1,970,205
法人税、住民税及び事業税	625,773	610,406
法人税等調整額	12,771	56,820
法人税等合計	638,544	667,227
四半期純利益	1,222,983	1,302,978

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。